

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



主屋外観(北東から)



蔵1階

砥部町「砥部むかしのくらし館」

砥部町大南にある砥部むかしのくらし館は、平成14(2002)年に開館した私設ミュージアムで、民具や砥部焼などの収集資料を展示しています。

建物は、明治終わりに砥部焼窯元梅山窯が設立した旧梅野商会(現・梅野精陶所)の店舗兼住宅として建てられた主屋と、砥部焼の貯蔵出荷用の蔵からなっています。戦後にその役割を終え、医院や住宅として利用されていました。

主屋は典型的な町屋建築で、街道沿いに入口を持ち、入口すぐは土間、奥に庭を眺められる座敷があります。蔵は2階建てで大きな吹き抜けになっています。

砥部町の歴史を語る上で欠かせない砥部焼関連の建物として貴重であり、国の登録有形文化財に登録されることになりました。



座敷内部



蔵2階

Contents

全国町村会理事会・都道府県町村会長会	2
全国町村監査委員協議会定期総会	3
第3回全員協議会	4
町議会事務局職員研修会・市町職員研修会	5
交通災害共済のお知らせ	6
一筆/1月の会と催し	7
町からのお知らせ(伊方町)	8

一般財団法人全国自治協会評議員会 全国町村会理事会・都道府県町村会 全国町村職員生活協同組合総代会 を開催

全国町村会

◆全国町村会は、1月26日全国町村会館で「一般財団法人全国自治協会評議員会・全国町村会理事会・都道府県町村会会長・全国町村職員生活協同組合総代会」が開催され、本県の佐川会長及び事務局長が出席した。

◆全国町村会理事会・都道府県町村会会長

- 1 開会あいさつ
- 2 政策説明
「地方行政の課題について」
総務省 総務審議官 内藤 尚志氏

「今後の新型コロナワクチン接種について」
厚生労働省 健康局がん疾病対策課長 中谷 祐貴子氏

「森林環境譲与税の更なる活用について」
林野庁 森林整備部長 小坂 善太郎氏

◆一般財団法人全国自治協会評議員会

- 1 開会あいさつ
- 2 議長との互選
- 3 議事録署名人の選出
- 4 議事
(1) 評議員の選任について
河野総務部長から説明があり、異議・質疑いずれもなく一同了承した。
- 5 報告
(1) 令和5年度事業計画及び予算について
河野総務部長から報告し、一同了承した。

- 3 議事録署名人の選出
(1) 令和5年度予算・事業計画(案)について
河野総務部長、坂中保険部長から説明があり、異議・質疑いずれもなく一同了承した。
- 4 議事

- 5 報告
(1) 自治功労者表彰について
令和5年4月～6月会議予定について
(2) 国と地方の協議の場について
令和5年度政府予算について
会務報告(令和4年1月～同年12月)について
(3) その他
汐見全国町村会副会長(京都府町村会会長)から、報告し、一同了承した。
- ◆全国町村職員生活協同組合総代会
(1) 開会のあいさつ
- 2 議事録署名人の選出
- 3 議事
(1) 令和5年度事業計画(案)・予算(案)等について
佐川事務局長から説明があり、異議・質疑いずれもなく一同了承した。
- 4 報告
(1) 監査報告書について
(2) その他
汐見全国町村会副会長から報告があり、一同了承した。

災害対策に
役立っています！

災害対策費用保険制度 をご活用ください

近年、自然災害が増加し、毎年多くの避難指示等の発令がなされていますが、発令の約9割以上が災害救助法の適用にいたっていません。未適用となり、住民の避難のために発生した費用は、すべて自治体の財源で賄わなければなりません。その財政負担を軽減するのが、「災害対策費用保険制度」です。

保険料は普通交付税措置されていますので、想定外の自然災害に備え、ぜひ本制度をご活用ください。



◎応急救助等にかかる費用が対象

(災害救助法の適用を受けた災害は対象外)

◎新型コロナウイルス対策費用も対象

(感染症対策としてホテルを借りる費用、マスク・消毒液等の費用)

・補償内容の詳細は「町村.com」をご覧ください。

(<https://www.zck.or.jp/choson/>)

・加入の申し込み、お問い合わせはお近くの都道府県町村会までご連絡ください。

全国監査委員協議会定期総会



全国町村監査委員協議会の「第32回定期総会」が、1月19日、「全国町村議員会館・会議室」で開催され、関係県の会長、事務局長ら約60人が出席。本県から森本会長（上島町代表監査委員）及び事務局長が出席した。総会に先立ち、総務省地方財政審議会会長の小西砂千夫氏から「地方財政の展望と町村の対応」について講演があり、これを聴講した。続いて総会が開催され那須会長

（島根県飯南町）のあいさつに始まり、登本副会長（熊本県苓北町）を議長に選出し、次のとおり進められた。日程第1 議事録署名人の指名



講演する小西砂千夫氏

日程第2 報告第1号 会務報告
会長から1年間の会務の状況について報告があった。
日程第3 議案第1号「令和3年度収支決算」

新名監事（香川県まんのう町）が監査結果を報告し、異議なく承認された。

日程第4 議案第2号「令和5年度以降の会費及び研修会負担金」について審議し、原案のとおり決定。

日程第5 議案第3号「令和5年度事業計画及び収支予算」について審議し、原案のとおり決定。

日程第6 議案第3号「監査機能の強化に関する要望」を浜崎理事（石川県穴水町）から提案をし、満場

一致で決定。
日程第7 議案第5号「監査機能の強化等に関する決議」田中理事（京都府与謝野町）から提案し、満場一致で決定。

日程第8 協議第1号「実行運動方法」を決定。

日程第9 選任第1号「役員選任」について、新会長に、水上会長（富山県立山町）のほか、新役員9名を選任した。

また、幹事会終了後に各県会長及び事務局長の意見交換会が開催された。

監査機能の強化に関する要望

全ての地方公共団体が自ら責任ある監査を実施するため、監査の独立性・専門性を更に強化する必要がある。よって、下記事項の実現を強く要望する。

記

- 1 監査委員事務局の整備
町村の監査委員事務局を必置制とし、事務局体制を整備すること。
- 2 監査委員費に係る財政措置の充実
監査委員報酬や監査委員事務局に係る費用など町村の監査委員費について、財政措置を充実強化すること。
- 3 監査委員の独立性の確保
監査を受ける者から独立して監査機能を発揮できるよう、監査委員の選任方法は議会による選挙とすること。

令和5年1月19日

全国町村監査委員協議会
第32回定期総会

決議

われわれ町村監査委員は、厳しい町村財政の中、行政に対する住民の信頼を確保し、透明性のあるものとしていくため、日々研鑽を積み努力を重ねている。

しかしながら、町村における監査体制は脆弱であり、その課せられた義務と責任を十分に果たすには厳しい現状にある。

このため、研修、事務局体制の充実強化をはじめ、監査委員費の確保等監査機能の充実強化が緊急の課題である。

本日、ここに「全国町村監査委員協議会第32回定期総会」を開催し、町村監査委員相互の緊密な連携のもと、決意を新たに、下記事項の早期実現に向け、組織を挙げて邁進することを表明する。

記

- 1 監査機能の充実と監査体制を強化するため、監査委員事務局職員を確保し、事務局体制を整備する。
- 2 監査の充実を期するため、必要な監査委員費を確保し、監査委員の職務にふさわしい報酬とする。
- 3 全国の町村監査委員の声を結集するため、未加入団体の全国協議会への早期加入を促進する。

以上、決議する。

令和5年1月19日

全国町村監査委員協議会
第32回定期総会

第3回全員協議会を開催

県町村議会議長会

令和4年度第3回全員協議会が、1月27日「県自治会館会議室」で開催され、原田会長、西岡副会長、菊地監事、前田上島町議長、高橋久万高原町議長、加藤松前町議長、小泉伊方町議長、村尾松野町議長及び芝鬼北町議長の9町議長が出席した。会議は、次により進められた。

- 1 開会
- 2 あいさつ 原田会長



原田会長

3 報告

- (1) 行事関係について
- (2) 請願・意見書等に関する定例報告について

4 協議

- (1) 今後の行事予定及び令和5年度行事予定について
 - (2) 令和3年度議員共済事業特別会計決算
- 事務局から、内容説明があり一同了承。原案のとおり定期総会で認定に付すこととなった。

令和5年度事業計画(案)

1. 会議
 - (1) 定期総会 1回
 - (2) 臨時総会 必要に応じ
 - (3) 全員協議会 必要に応じ
 - (4) 監事会 1回
 - (5) 正副会長会 必要に応じ
 - (6) 事務局長会議 1回
2. 研修会
 - (1) 第1回議員研修会
日時・会場 令和5年8月4日(金)
ANAクラウンプラザホテル松山
対象 町議会議員及び議会事務局長等
講師 調整中
 - (2) 第2回議員研修会
(第61回四国地区町村議会議長会研修会と合同開催)
日時・会場 10月13日(金) 徳島市
JRホテルクレメント徳島
対象 町議会議員及び議会事務局長等
講師 調整中
 - (3) 議長研修
 - ① 議長視察研修
 - ② 市町村アカデミー(千葉市)または国際文化アカデミー(大津市)への参加
 - (4) 職員研修
 - ① 議会運営上の疑義に関する実務研修会 1回
 - ② 「市町村議会事務局職員研修」(国際文化アカデミー)への参加
 - ③ 全国町村議会事務局職員研修会への参加費助成
3. 政務活動
 - (1) 町振興のための要望実現運動の実施
 - (2) 系統議長会その他関係団体との連絡協調
 - (3) 「町会報えひめ」の発行
 - (4) ホームページの充実
 - (5) 町村議会実態調査の実施及び情報連絡
 - (6) 優良議会、自治功労者、優良職員の表彰
 - (7) 町議会議員名簿の作成
4. 福利厚生
 - (1) 町村議会議員共済事業の推進
 - (2) 全国町村議会議員団体補償制度に対する協力
5. その他
 - (1) 議長相互の協調及び情報連絡事業の積極的推進
 - (2) 議会運営上の疑義についての照会に対する対応
 - (3) その他本会の目的達成のため必要と認められる事業

- (3) 令和5年度議員共済事業特別会計予算
事務局から、内容説明があり一同了承。原案のとおり定期総会に提出することとなった。
- (4) 令和3年度一般会計決算について
事務局から、内容説明があり一同了承。原案のとおり定期総会で認定に付すこととなった。
- (5) 令和5年度会務運営方針及び事業計画(案)について
事務局から、内容説明があり一同了承。原案のとおり定期総会に提出することとなった。



(6) 令和5年度一般会計予算(案)について

- (7) 第74回定期総会の開催要領について
事務局から、①総会次第(案)②役割分担等について説明があり、一同了承した。
なお、今年度は、議事終了後に県町村会と意見交換会を実施し、来賓祝辞をいただくこととした。
- (8) 全国町村議会議長会表彰伝達について
事務局から内容説明があり、一同了承した。
その他
次回全員協議会について
次回の開催は正副会長に一任した。



令和4年度町議会事務局長会議並びに職員研修会提出議題

- (1) 会議における質疑の範囲について (久万高原町)
- (2) 議員間討論について (松前町)
- (3) 請願及び陳情等の処理について (愛南町)
- (4) 予算及び決算審議について (上島町)
- (5) 専決処分について (内子町)
- (6) 議会運営委員会の開催について (内子町)
- (7) 全員協議会の在り方と各常任委員会の付託について (伊方町)
- (8) 特別委員会の廃止と設置の手續きについて (久万高原町)
- (9) 議会改革 (活性化) 組織の活動内容について (鬼北町)
- (10) 報道機関への撮影許可について (松前町)
- (11) 会議録の作成について (砥部町)
- (12) 会議資料等のペーパーレス化について (松前町)
- (13) 議場音響設備等の更新について (砥部町)

愛媛県町村議会議長会は、1月30日から31日にかけて「令和4年度町議会事務局長会議並びに職員研修会」を開催した。

これは、①議会運営上の疑義について検討すること、②会議規則や条例に基づき、議会運営がされているが、町ごとに先例や申し合わせがあり、一様ではないことから他町の運



講師 全国町村議会議長会
参与 平野 誠 氏

営と比較検討してみることは重要、などを目的に毎年、開催されている。

町議会議務局長会議並びに職員研修会 議会運営13事例を研究

講師は全国町村議会議長会議事務局参与の平野誠氏で、各町議会事務局から17名が参加。

研修初日は、県下町議会事務局から提出された次の13題についての検

令和4年度市町職員研修会を開催

1月20日 愛媛県人権協会

愛媛県人権協会主催による「令和4年度市町職員研修会」が1月20日愛媛県農業共済組合で開催され、県内市町の管理職員ら22名が出席した。

講師に、愛媛県人権啓発センター人権啓発指導員の水本論氏を招いた。



講師 水本 論 氏

講師は、元公立小学校の教員で、伊予市子ども総合センターの家庭相談員、また、放課後子ども教室コーディネーター等、子どもや家庭に関わる仕事や活動を通して、人権・同和教育の啓発推進に携わりその間「幸せは みんな いっしょに」をテーマにたくさんの方の笑顔が広がることを願いながら、講座を担当するなど

討と意見交換。活発な発言が続いた。

研修2日目は、「議会と情報公開」について、平野参与の講演を聴講し、参加者から、議会の個人情報保護条例について質問があった。

人権啓発運動を行っている。

今回の研修会は、「幸せは みんな いっしょに」をテーマに職場や日常生活など、さまざまな面で生かされ明るい社会にするための講演をいただいた。



日々のくらしを守る もしもの備え

いよいよ加入受付開始!
万一の交通事故に備えて
家族そろって加入しましょう。

愛媛県
イメージアップキャラクター
みきゃん
許諾番号: 412007

愛媛県
こみきゃん

愛媛県
タークみきゃん

令和
5年度

交通災害共済

住民の皆さんのための身近で手軽な公的共済制度です。

掛金わずかで

お見舞金

最高 **100万円**

最低2万円 ※交通事故証明書の添付がある場合

一人年額

一般 **700円**

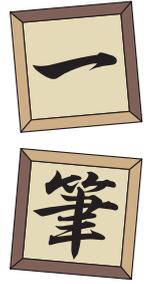
中学生以下 **300円**

※令和5年4月1日時点

ご加入・ご請求の手続きの際に必要な事項を記載しています。ご加入になる前に必ず
お読みいただきますようお願いします。

愛媛県市町総合事務組合

大洲市・上島町・久万高原町・松前町・砥部町・内子町・伊方町・松野町・鬼北町・愛南町



地域社会の福祉

穏やかな三が日、官庁仕事始めの4日、小正月の15日を過ぎると、二十四節気大寒の20日。時は一年を通じ一番寒い1月末。列島を覆った大寒気団による寒波、降雪に自然の厳しさを一段と思ひ知らされる。

1月の第二月曜日は「成人の日」(今年は9日)、国民の祝日である。「成人式」とは①成人の日に、国・地方公共団体・企業などが主催し成人に達した人を祝う儀式。②成人に達したことを社会的に認知する通過儀礼(広辞苑)とある。ただ先年18歳を成人としたことにより「式」出席者について、今年も18歳から20歳の成人のみならず関係者が戸惑いを感じたのではなからうか。扱いはいろいろ考えられるが、18歳での選挙権は、一人の国民として当然理にかなったものである。一方、「式」は、飲酒など全て了解となった従来のような20歳を皆で祝う「成人の式」が適切であろう。ともかくにも18・19歳にとり、大学等の入試や就職で落ち着かないこの時期である。主役に焦点をあて、一定の区切りとして祝年齢の国内統一が望ましいと思ふ。...

気候変動に起因した過去に経験したことのない地球規模での異常気象。予知不可能な地震、火山噴火など何時起こるかも知れない自然災害に人々はさらされているのである。また、決してこれら災害に少しづつ慣らされてはならない。個人の意識と出来る範囲の備えなど自助について、改めて理解を深める追悼の日であった。

さて、超少子高齢社会の我が国にあつては、事情は複雑化するものの貧困層、自殺者などは増加傾向にある。特に危惧し由々しきは、地域社会の福祉において弱者のもっとも身近な相談・支援者である民生委員の欠員補充不足が深刻化していることである。地域の現状は、財政的支援は勿論であるが、日常の生活に苦しむ者、ヤングケアラー、高齢者の孤独生活などに対する身近な「情のある」個々の相談・支援介入である。要は複雑な社会環境の中で地域福祉のあり方を問い、その大方の処方箋は、地域の最前線にある民生委員の双肩にかかっている。

また、常備消防では対応しきれない事案に対応すべき地方の消防団員確保も懸念される。高齢化・人口減の中での地域福祉、災害発生に直接関わる対応は、華々しい先端のAI・半導体にはない親身な人の手による取り組みにある。地味であるが、今日の地域社会福祉には、時代が求める方策の確立が急がれる。

「では、結局、嘘とは何か?、それは仮面をかぶった真実でしかない。」
(バイロン 英国の詩人)

1月の会と催し

- ▽4日 2023年賀交歓会
- ▽17日 (一財) 市町村議会議員公務災害補償等組合連合会定例理事会
- ▽18日 中央教育審議会初等中等教育分科会(第138回)(WEB会議)、全国町村議会議長会都道府県事務局長会議、全国監査委員協議会幹事会
- ▽19日 全国監査委員協議会第32回定期総会
- ▽20日 愛媛県人権協会令和4年度市町職員研修会
- ▽23日 第76回全国植樹祭第2回愛媛県準備委員会、第3回市町村議会議員特別セミナー(Zoomオンラインライブ配信)
- ▽25日 全国町村会政務調査会臨時行政委員会(部活動の地域移行)
- ▽26日 (一財) 全国自治協会評議員会、全国町村会理事會(都道府県会長会)・全国生協総代会
- ▽27日 全国退職手当組合協議会代表者会議、全国山村振興連盟支部事務局長会議、愛媛県町村議会議長会第3回全員協議会
- ▽30日 令和4年度町議会議事務局長会議並びに職員研修会(31日まで)
- ▽31日 愛媛県人権教育協議会支部長・加盟団体長及び事務局長会

車両共済(保険)のご案内

この車両共済(保険)は、町村生協の自動車共済で補償する対人賠償、対物賠償、限定搭乗者傷害等に加え「ご自身のおクルマの補償(車両保険)」を追加する制度です。お車が衝突した場合や台風・いたずら・盗難など偶然な事故で損害を被ったときに、共済(保険)金をお支払いします。

●お見積りのご請求・お申込み・お問い合わせなどは、下記までご連絡ください●

株式会社 千里 (取扱代理店)

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内
●ホームページアドレス <http://www.chisato-ag.co.jp>

TEL 0120-731-087 FAX 03-3519-7325

お電話の際には、車検証をお手元にご用意ください

(受付時間：祝日、年末年始を除く月～金 午前9時30分～午後5時)

- 「車両共済(保険)制度」は、全国町村職員生活協同組合と損害保険ジャパン株式会社とが集団契約を締結し、実施しているものです。
- 集団契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの定める条件を満たす場合のみとなります。このご案内は概要を説明したものです。詳細については、取扱代理店(千里)までお問い合わせください。

〈車両保険引受保険会社〉損害保険ジャパン株式会社

SJ21-00628 (2021.4.19作成)



海の幸といえば
伊勢えび

よろこびの風薫るまち

伊方町

海育ち、山育ち
旬の特産品がいっぱい

伊方町イメージ
キャラクター
サダンディー



全国みかん人気NO.1
紅まどんな(愛果28号)



甘い蜜がしたたる
さつまいも

まだまだある伊方町の特産品

日本で一番細長い佐田岬半島
からのおいしい贈り物

南は宇和海、北は瀬戸内海に面し、温暖な気候に恵まれた佐田岬半島。美しい自然とともに人々は暮らしを営み、段々畑では多彩な柑橘が育ち、天然の好漁場では豊富な魚介がとれます。そんな半島からのおいしい贈り物をおすすめします。

栄達たっぷり自慢の特産品



我町のソウルフード



佐田岬の風と香り育んだ



ふるさと
ノイユス



ふるさと
納税



ふるさと
ANA
納税



ふるさと
なび



ふるさと
プレミアム



ふるさと
からい

伊方町総務課

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地 |
TEL 0894-38-0211
<https://www.town.ikata.ehime.jp/site/furusato/>

伊方町 ふるさと納税 | 検索